

NPO 法人 ピンクリボンながさき便り

第 2 号

2012年8月1日発行
(年3回発行)

理事長挨拶 内海文子

会員の皆様、暑い日々が続きますがお元気で活躍のことと存じます。また、「NPO法人ピンクリボンながさき」に、これまでご協力いただいております行政機関、団体、個人、マスコミの皆様にも、あらためてご支援へのお礼とともに暑中お見舞い申し上げます。

「NPO法人ピンクリボンながさき」は2005年から活動を開始し、2007年にNPO（non-profit organization）として、乳がんの第二次予防（早期発見）を中心的に行う組織として認可され、今日まで活動を続けてまいりました。会員数は約80余名で小さな組織ですが、フェスタなどのイベントを行うときは、数百名の賛助会員にご協力をいただくなど、多くの方々に支えられております。

理事長を務めております内海は、2012年3月で活水女子大学看護学部を退職し、大村市向木場町に小さな事務所を開き、専任でピンクリボンながさきの活動を行うことになりました。大学教員と理事長を兼務していたときは、事務局の久木田が主たる業務を行ってききましたが、このたび福岡に転居しました。一部業務継続はしてもらっていますが、少しずつ久木田から仕事を引き継いでいるところです。

2012年の主たるイベントは「ピンクリボンフェスタひらど2012」で、9月23日に平戸文化センターで開催することです。平戸には、「ピンクリボンひらど・AI.AI.AI」という組織がすでにピンクリボン運動をおこなっておられましたが、このたび2つの組織がドッキングして乳がん早期発見の大きなウエーブを起こしたいという目標をもって、3月からフェスタの準備にかかっています。同封いたしましたフェスタのリーフレットをご覧ください、会員の皆様にもご参加いただければ嬉しく思います。

今年度の総会時に会員から「NPO法人ピンクリボンながさき」の新聞を出してほしいというご意見がありました。以前、一度「NPO法人ピンクリボンながさきだより」を発行してありましたので、2012年から8月・12月・4月を発行日とする年3回のお便りを発行することになりました。乳がんに関するだけでなく、がん情報なども掲載させていただく予定です。また、これまでピンクリボン活動を行う中

で、乳がんの患者様との交流もさせていただきました。多くの乳がんの体験者の方から「わたしの様にならないよう、早期発見を！」と心からの叫びである貴重なお言葉を頂戴しておりますので、コーナーを設け掲載させていただきます。今回は、あけぼの会長崎県支部の前会長で、今は亡き岸川鈴子さんに登場していただきます。

今後は、会員の皆様からのご意見や取材記事なども掲載したいと思っておりますので、ふるってご投稿いただきたいと思います。

ミニ知識講座

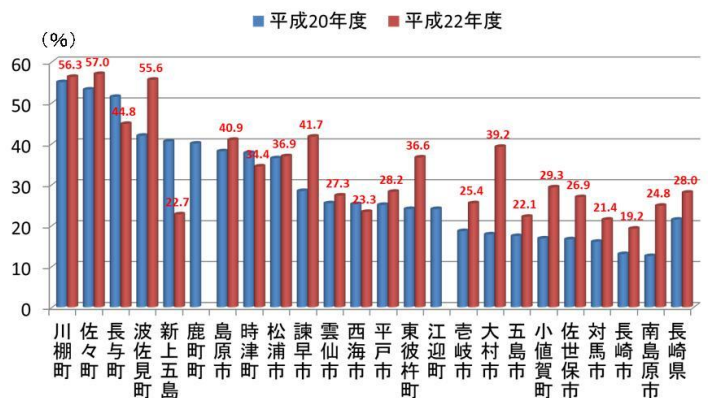
検診50%をめざそう！

平成20年度と22年度の長崎県内の乳がんの検診率を比較した最新情報です。

長崎県全体では、平成20年度21.4%から平成22年度28.0%となっています。検診率の高い地域は、川棚町、佐々町、波佐見町で、目標の50%を超えています。一方、低い地域は、新上五島町、西海町、五島市、対馬市、長崎市で、対象者の最も多い長崎市が最低となっています。22年度、上昇率の高い地域は、大村市、諫早市、波佐見町、東彼杵町です。

現在は、がんは早期発見すれば治る病気と言われております。早期発見することは、進行がんと比較して、

平成20・22年度 長崎県市町別乳がん受診率



平成21・23年度長崎県がん検診事業評価・精度管理事業より

①寛解（治る）率が高く再発が少ないこと、②治療費の負担が少ないこと、③治療期間が短く副作用も少ないこと、④子育て中のお母さんは子供や家族への負担が最小限ですむこと、⑤職業を持っている人も仕事を継続できることなど、メリットをあげるときりがありませぬ。病気がなつてから治療するという従来の考え方を変えて、進んで検診を受け、異常があれば早期に治療を始めることが重要です。

検診は、病気でもないのに（病気を自覚していないのに）わざわざ病院にいかなければならないことが問題だと思ひます。その気持ちを超えらるきっかけは、がんとはどのような病気であるかを知ることです。がんに対する正しい知識をもつことが重要であると思ひます。市民講座や研修会などに足を運んで知識を習得していただき、家族や周りの人も巻き込んで検診をうけていただきたいと思ひます。

総会報告（2012年）

第5回総会開催

日時：平成24（2012）年5月31日（木）

19時～20時30分

会場：大村市コミュニティーセンター第4会議室

出席15名 委任状45名 会員数89名

（*会員の1/3以上の出席（委任状含む）をもって成立となります。）

●平成23年度事業報告

- 6回の啓発講演会を開催。
視覚障害者協会と共催し、講演会とマンモグラフィ無料検診を実施した。18名受診。要精査3名であった。
活水女子高校生3年生対象の講演会を開催。
- 10回の啓発ブース出展。
他団体の啓発活動に対して、物品の貸出・提供を行い支援をする。
- 夏越しまつり、野岳湖ウォークなどへ参加。
- 九州ろうきんからの助成金による調査。
現在考察中。

●平成23年度収支報告

事務所移転に伴い、経費がかかった。また事務局人件費交通費の経費もかかった。来年度は、運営が厳しくなることが予想される。

●平成24年度事業計画・収支予算

承認可決された。

＜参加者からでた意見＞

- 受診率のデータを新聞などで広報していき、受診率の低さを県民へ訴える。
- ピンクリボンフェスタの開催が、県下への啓発となるのではないかと。
- 活動費になる、ピンクリボンマグネット・ピンの寄付を企業・行政・病院などに回覧で呼びかけていただく。

2012年事業計画

乳がん検診受診の向上及び乳がんの死亡率をさげることとする『乳がんの早期発見・早期治療を促進するための啓発活動』に取り組むとともに、長崎県民の乳がん検診への意識の向上を目指し、県下を中心に啓発講演会を実施する。

＜定款事業＞

（1）乳がんや乳がん検診に関する知識の啓発とその普及事業

- ピンクリボン運動に関する講演会活動
 - 婦人会やコミュニティーへの働きかけ。
 - 学校保護者や若い世代の学生に対しての講演会。
- 啓発ブース出展による啓発活動
 - 地域でのイベント会場にて。
- インターネットによる
 - HPを通じて、活動の発信や情報の発信を行う。
- 乳がん啓発および活動報告発信の作成と配布
 - ピンクリボンながさき便りを年3回発行する。
 - 乳がん体験者の声を掲載。

（2）乳がんや乳がん検診に関するイベント

- 9月23日（日）平戸市民会館
- ピンクリボンフェスタ2012ひらど開催

平成24年度予算について

I. 経常収入の部	
1. 会費収入	
正会員・賛助会員	300,000
2. 事業収入	
啓発普及事業収入	40,000
イベント事業収入	60,000
3. 寄付収入	1,350,000
収入合計	<u>1,750,000</u>
II. 経常支出の部	
1. 事業費	
啓発活動事業費	687,000
イベント事業費	750,000
2. 管理費	840,400
支出合計	<u>2,277,400</u>
経常収支差額	▲527,400
前期繰越収支差額	1,018,235
次期繰越収支差額	490,835

単年度決算では、赤字となる予算です。前年度の繰り越しがあるので、次期繰り越しができますが非常に厳しい予算状況です。会員の入会呼びかけのご協力をお願いします。

ピンクリボンフェスタ ひらど

～ 乳がん体験者の声 ～

開催日：平成24年9月23日（日）

場所：平戸文化センター

時間：10:30～15:30

講演会：『乳がんなんかこわくない！？』

黒木祥司先生

（黒木クリニック・福岡乳がん患者の会顧問）

コンサート：松口ようこ：歌・ピアノ演奏

猶興館高校生によるダンス

保育園児による和太鼓演奏

※サプライズで有名人のギター演奏があるかも??

イベント：ご案内は同封のチラシをご覧ください。

【乳がんの早期発見運動を平戸で成功させよう！】

長崎県、平戸市、平戸市医師会、ピンクリボンひらど・AI.AI.AIなどのメンバーと乳がん早期発見のため、張り切って準備をしています。是非、お時間をつくってご参加いただければ嬉しいです。

故 岸川鈴子さん

（あけぼの会長崎県支部 第1代会長）

岸川さんは、乳がんにかかれて、がん患者の苦しい思いや再発の不安など多くのことを体験されました。「私が苦しんだことを、これからの乳がん患者にあじわせたくない」という一心から長崎県にあけぼの会支部を設立され活発な活動を開始されました。それは、20年前のことです。講演活動、浜の町で母の日キャンペーン、乳がん患者を集めてグループカウンセリング、電話相談、女性と女兒のためのソロプチミストの活動など、がん患者の先駆者として、患者に光をとす活動を先頭に立って行われていました。「女性は家族の太陽でありたい、いえ太陽でなければならぬのです」がモットーでした。岸川さんは明るい声とはちきれそうな笑顔と「人から頼まれたら、ハイ喜んでとんでも引き受けんばね～。できん人にはだれも頼みごとはせんとよ」とよく言われ「人生が終わる日まで、明るく輝いていたい」と手記で述べておられます。

NPO ピンクリボンながさきの設立時も、何度も応援メッセージをいただき、フェスタ開催時には、長崎、佐世保、五島市とどこにでも会員を引き連れて顔を出し「乳がんの早期発見、頑張ってください！」とエールをくださいました。

乳がんが再発され、3年前の初秋に天国に召されました。「乳がんが家族が崩壊したり、職業を失ったり、子供が進学できなかったり、悲劇がおきているのよ。こんな人たちは私は助けてい！」と言い残して・・・

NPO ピンクリボンながさきでは、岸川鈴子さんの残された思い（遺言）を引き継いで、乳がんが悲しい思いをする人を一人でも少なくするために頑張りたいと思います。
（理事長 内海文子）

『乳がんから女性を守る』 ～あなたとあなたの家族のために～
誰でも参加できます

ピンクリボンフェスタひらど

Pink Ribbon Festa in HIRADO 2012
入場無料

【乳がんの早期発見運動を平戸で成功させよう！】

日時 9月23日 10:30～15:30
会場 平戸市文化センター(大ホール)

マンモグラフィ 無料検診
※無料検診は、乳がんの早期発見に役立ちます。検診50名様

※託児所あり
親子ネット・おもちや賞品抽選お子様をお預かりします。

講演会
黒木 祥司先生
『乳がんなんかこわくない！？』
13:40～14:25

コンサート
松口ようこ：歌・ピアノ演奏
猶興館高校生によるダンス
保育園児による和太鼓演奏

各種イベント 裏面をご覧ください。

主催 ピンクリボンフェスタひらど2012実行委員会、賛助機関、NPO法人ピンクリボンながさき
共催 平戸市
後援 長崎県医師会、平戸市医師会、長崎県看護協会、国民健康保険平戸市医師会、長崎県看護協会、長崎県製薬協会、長崎県中核看護専門学校長崎県学生士会、長崎県立大学、山口県、山口県看護協会、長崎新聞、白日本新聞、テレビ長崎、NHK長崎放送局、長崎放送テレビ、長崎文化放送、九州朝日放送

ピンクリボンフェスタひらど2012 イベントご案内

たくさんブースを開設いたします。ぜひご参加下さい！

乳がんクイズ 乳がんのこと、知ってま るか？乳癌のこりを発 見できるの科はど こでしょうか？	乳がんパネル展示 日本で乳がんになる人 は、だんだん増えてい ます。原因、自覚、検 診をパネルで説明し ます。	乳がん自己検診 体験 毎月1回自分で自己検 診しましょう。乳 がんの早期発見に 役立ちます。
マンモグラフィ 展示 乳がんはマンモグラフィ で早期発見することが できます。最新技術が 展示されています。	乳がんの細胞診 組織診展示 乳がんの細胞を顕微鏡 で見ることで、早期 発見につながります。 説明もありません。	乳がん相談 乳がんの専門医が、ご 相談に応じます。自 身の不安や疑問を 相談できるチャン スです。
子どもたちの 絵画展 平戸市の子どもたちの 絵を展示します。ユ ニークな絵、美しい 絵、将来の画家は ？	故大山和崇先生 実子が展示 平戸市で乳がんを患 れた大山和崇先生、 患者を主人公とし た小説を展示し ます。	乳がん啓発グッズ 販売 乳がん啓発グッズに ついて、ぜひお買 入ください。

平戸市内から出店します
靴袋、お菓子 販売コーナー【新】

マンモグラフィ無料検診申込み方法
①対象者：平戸市および近郊市町に在住で、マンモグラフィ検診を受けたことがない30歳以上の女性
②応募方法：任意の日に「マンモグラフィ無料検診申込書」を記入し、住所、氏名、年齢、電話番号、医師会の所属や乳がんの経験の有無、希望の検診日時を記入し、同封の封筒に入れて、〒856-0045 大村市坂本1799番地、ピンクリボンフェスタひらど2012実行委員会宛に送付してください。

抽選50名様
2012年
8月10日(金)
9月10日(月)



在りし日の岸川鈴子さん

おしゃれで活発で雄弁な方で、あけぼの会の支部長として会員にも慕われておられました。病気で押しつぶされそうになった乳がん患者さんからの電話相談などを積極的に受けて、患者さんの生きる力を取り戻していただきました。これからも天国でピンクリボン運動を続けて下さい。

講演会



Information

会員の皆さまへ

■講演1

期日：平成24年6月9日（土）13：00～14：00

場所：ホテルニューながさき（長崎市）

主催者：マニユライフ生命保険株式会社

参加人員：約100数名

講演者：内海文子

講演内容：

1. がんの成り立ち
2. がんの予防
3. 子宮頸がん予防
4. 乳がんと早期発見
5. 乳がんの自己検診法（実施）

内容：資料添付—自己検診法



<聴講者のご意見>

- 検診の大切さについてよく理解できた。
- がんに対する知識と予防の大切さが解った。
- 検診の必要性を周りの人へ声かけしてゆきたい。

<主催者の感想>

- がんの予防や乳がん・子宮がんの知識について熱心に聴講され、会場は熱気に包まれていた。これからも、生活習慣病（がん・脳卒中など）の正しい知識普及に貢献していきたい。

■講演2

期日：平成24年6月25日（月）19：00～20：00

場所：東彼杵町商工会議所2F

主催者：東彼杵町商工会議所

参加人員：20名

テーマ：女性がん「乳がん・子宮がん」予防について

講師：内海文子

講演内容：（講演1と同じ）

内容：資料添付—自己検診法

<聴講者のご意見>

- 女性がんが若い年齢層に多いことが初めて知った。
- 検診時のマンモグラフィが痛かった。
- しこりがあり、年に1度の受診をしているが今後続けた方がよいでしょうか。
- 専門はどの科に受診したらよろしいでしょうか。

<主催者の感想>

- 参加人数は少なかったけれども、初めて聴くような知識をたくさん習得できてよかった。
- 参加者の熱意が感じられた。

- 会員の皆様からご意見や記事を募集しています。

- ピンクリボンフェスタひらど2012で実施するスタンプラリーの景品を集めています。ご提供いただける方は事務局の方へお知らせください。

- 2012年度会費2000円の納入をよろしく願います。

会費振込先：

十八銀行 長与支店 普通 271583

特定非営利活動法人 ピンクリボンながさき

- メール会員募集！！

今回のピンクリボンながさき便り第2号は会員のかた全員へ郵送しています。第3号からはメールでのお届けを開始しますので、ご賛同いただける方はメールアドレスを事務局までお知らせ下さい。

登録先：n-pinkribbon@oboe.ocn.ne.jp

- 賛助会員を募集しています。

寄附1000円以上をお寄せいただいた方には、ピンクリボンながさきのピンを差し上げております。



家族愛、乳房愛、夫婦愛の3色を表しています。その3色で中央がハート形になって愛を表しています。

ピンクリボンながさきのバッジ

編集後記

第1号から1年余を経て、やっと第2号を発行することができました。NPO法人ピンクリボンながさきの情報提供の柱になるようにという期待を込めています。会員、協力団体の皆様からのご意見をお待ちしています。



マンモグラフィ検診を受けましょう
～あなたとあなたの家族のために～

NPO 法人ピンクリボンながさき

〒856-0045

長崎県大村市向木場町1799

TEL・FAX 0957-47-8595

メール n-pinkribbon@oboe.ocn.ne.jp

URL http://pinkribbon-nagasaki.jp/